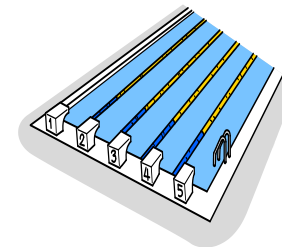


明石市学童水泳記録会における競技上の注意事項

明石市水泳協会事務局



本競技会は全て、本年度（公益財団法人）日本水泳連盟競泳競技規則及び本大会要項に則って運営します。
大会当日は以下の点について細かく説明しません。必ず練習時に確認・注意してください。

スタートは1回とします。著しいフォルススタート（不正出発）はその選手（チーム）のみ失格となり、競技を止めず進行します。
スタートはスタート台上からのスタートを原則としますが、練習で逆飛び込みを行っていないため、水中からスタート台を握った位置からのスタート方法も認めます。
スタート時には、短い笛（4回）で準備し、長い笛（1回）でスタート台に上ります。

背泳ぎや水中スタートでは、長い笛で水中に入ります。
背泳ぎではもう一度、長い笛が鳴った時にスタートグリップを持ちます。

背泳ぎでは

スタート後、及びターン後は15mまでに水面上に頭部が上がらないと失格です。
（これに違反する程のレベルの選手は、明石市の学童にはいないと思われます。）
姿勢はターン時を除いて、常に上向きを維持します。ゴールタッチにおいても、上向き姿勢が90度以上傾くと失格です。
100m種目のターン動作では、ターン手前で下を向いた後、1回のストロークのみ許されます。
ゴールタッチ及びターン時には体の一部分が、壁（タッチ板）につけば良いとされますが、タッチ板は強く押し込まないと作動しません。



平泳ぎでは

スタート後、及びターン後の水中動作では、1ストローク、1キックに加えて、1回のドルフィンキックが許されます。
水中でのストローク（1回）のみ、腰より後ろまで掻くことができます。
2回目のストロークより前に、頭部が水面から出ておく必要があります。
平泳ぎのキックは、カエル足を練習で確認してください。足の甲でけるドルフィンキックはスタート・ターン後の1回以外は失格となります。
ゴールタッチ及びターン時には必ず両手同時タッチをしないと失格です。

バタフライでは

スタート後、及びターン後は15mまでに水面上に頭部が上がらないと失格です。
（これに違反する程のレベルの選手は、明石市の学童にはいないと思われます。）
各ストロークにおいて両手が腰骨より後ろから同時に戻されることが絶対条件です。
キックはドルフィンキック（足の甲でける）です。平泳ぎのカエル足は失格の対象となります。
ゴールタッチ及びターン時には必ず両手同時タッチをしないと失格です。



【裏に続く】

自由形（クロール）では

スタート後、及びターン後は15mまでに水面上に頭部が上がらないと失格です。

（これに違反する程のレベルの選手は、明石市の学童にはいないと思われます。）

ゴールタッチ及びターン時には体の一部分が、壁（タッチ板）につけば良いとされますが、タッチ板は強く押し込まないと作動しません。

全種目共通として

身体を中心線が、レーンロープを越えて、他のレーンに入った場合はインターフェアとして失格です。

例えば、ターン後、隣のレーンから浮き上がった場合など。

水着・キャップについては

大きな商標登録（ミズノ・アリーナ・アシックス・FILA等様々）がついた水着（キャップ）は失格です。

他の所属表示の水着は使用できません。

スイミングスクール等の水着で泳いだ場合は失格です。

この大会は日本水泳連盟の公認大会です。したがって水着にはFINAマークが必要です。

FINAマークが付いた水着で泳いだ選手の記録のみ公認とされます。

FINAマークが付いていない水着で泳いだ場合は公認記録となりません。

FINAマークが付いていない水着で泳いだ場合もこの大会の順位は認めず。

リレー種目においては、4人の水着にFINAマークが付いていることが記録公認の条件です。

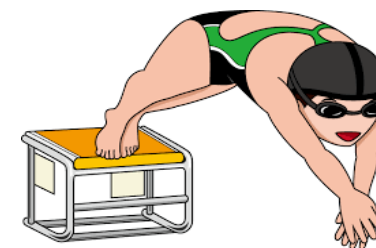
大会記録、明石市学童記録を更新する可能性のある選手は、必ずFINAマーク付の水着で出場してください。

リレー種目の引き継ぎは、明らかな違反（前の泳者のゴールタッチ前にスタートした場合）を失格とします。

授業で着用を認められているラッシュガードなどは、競技中の着用を認めません。

ゴール後は必ず自レーンから退水すること。

特に、1レーン、8レーンの選手がプール横から退水した場合は失格です。



最後に

選手が各競技の召集には遅れないように、競技の執行時間が早まっている場合など、引率教員において細かく指示してください。

選手が自分の参加種目の組番号、レーン番号を間違えないように、引率教員がプログラムを確認して、選手に伝えてください。

よくあるケースは棄権者が出た場合、前後の選手が詰めて泳いでしまう場合です。これは失格となるので注意してください。

その他、質問がある場合は、明石市小学校体育連盟を通じて、明石市水泳協会へお問い合わせください。

本年度も、明石市の学童水泳記録会を支援し、明石市の水泳普及と競技力向上に貢献することを目指してまいります。

明石市水泳協会 会長 石丸忠實